



あと5年で あつたが なくなる。

兵庫県神崎郡市川町の棚田

ある農家から「あと5年で棚田がなくなる」と聞き、「先祖代々引き継がれた美しい棚田を守りたい！」と結成されたのがNPO法人棚田LOVER'sです。

豊かな自然が広がる奥播磨地域に、播磨富士とも呼ばれる『笠形山』という山があります。

その山の木は姫路城のご神木にも使われ、水は姫路地域の水源にもなっています。

かつては、その笠形山のふもとにもたくさんのおいしい水で育ったお米がとれる棚田がありました。

しかし、現在はその棚田も徐々に放棄され、失われてきています。

棚田LOVER'sでは、その笠形山のふもとの棚田を後世に残そうと、地域に根付いた棚田保全の活動を行っています。

また、農作業体験やイベントによる棚田保全の普及啓発活動も実施し、都市と農山村地域の人々の交流を通して、持続可能な循環型社会を目指しています。



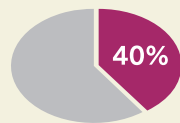
棚田とは？

棚田とは一般的に、山の斜面や谷間の傾斜地に階段状に造られた水田のことを指します。特長としては、保水・洪水調整・地滑り防止・生態系保全といった機能面だけでなく、何よりその景観の美しさが挙げられます。

今こうしている間にも、**全国で棚田が失われています！**

棚田は先人たちが知恵と苦勞をかけて守ってきた、いわば日本の原風景です。しかし、平地での水田に比べて米生産機能が低く、労働力不足等様々な影響から、年々放棄され失われています。農家の方も、先祖代々引き継がれた棚田を守りたいとは思いつつ、後継ぎもおらず、このままでは日本から棚田がなくなってしまいます。

日本全国の棚田(22ヘクタール)のうちすでに40%が耕作放棄地と言われています。



棚田LOVER'sが活動している棚田は、兵庫県神崎郡市川町にあります。まず一度、棚田のお米と農作業を体感しに来てください！